

2022/2023シーズン 国際主要大会参戦基準

	ワールドカップ	世界選手権	ジュニア世界選手権	コンチネンタルカップ
ジャンプ男子	別紙参照	別紙参照	別紙参照	別紙参照
ジャンプ女子	別紙参照	別紙参照	別紙参照	別紙参照
コンバインド男子	男子 第2次NCA選征(WC1P) 派遣人数8名 ・2021/22 WRL55位以内、COCIにてWCクォーター獲得者および担当コーチの推薦 第3次NCA選征(WC2.3P) 派遣人数8名(最大7名※事業計画6名の派遣) ・第2.3P・WC第1P終了後(12/18)WRL55位以内およびCOO第2PでWCクォーター獲得した選手およびコーチの推薦 ※クォーター数5名に満たない場合は最低5名派遣 第4,5次NCA選征(WC4P) 派遣人数8名(最大7名※事業計画6名の派遣) ・第4,5次WRL55位以内、JWSC個人順位上位以内およびコーチの推薦 派遣人数:クォーター数+α(クォーター数4名に満たない場合は5名を派遣)	男子 派遣人数5名 WC Seefeld終了時点(1/29)WCS上位30位以内の選手。 基準に満たない場合はWCポイント取得者の中から担当コーチが推薦し、担当場所の承認を得て決定。 WCポイント獲得者がいない場合は担当コーチが推薦し、担当場所の承認を得て決定。 ※暫定エントリーアードラインは1/31 ※事務手続き上の理由により1/31より早まる可能性あり	男子 第1次NCU20男子選征(JWSC・派遣2名) ○対象競技会 ・10月下旬の記録会2試合(2xIGLH) ・名寄チャンピオン ・全日本コンバインド大会 ○評価方法 ・4試合の競技力最大偏差値の最も高い選手1名(1.3.) ・4試合の内、競技力最大偏差値の最も高い選手1名(2.4.) ○派遣条件 ・7月18日以降のトレーニングドキュメントを入手し、提出していること ・第2次W杯/ワールドカップにおけるトレーニング時間の目標値を達成していること ・対象競技会に提出していること ○附則 ・病気・怪我・学業等により対象競技会を欠場する選手は予めTCIに連絡する ※NOチームとして派遣のない大会参加を認める場合 ○対象競技会 ・上記同様 ・派遣メンバーを除く競技力最大偏差値の最も高い選手1名(3.) ・派遣メンバーを除く競技力平均偏差値の最も高い選手1名(4.) ○派遣条件 ・上記同様 ○備考 ・基準をクリアした選手が自費参加をしない場合、追加派遣を認めない	男子 第1次NCB選征(COC第2リドリ・派遣4名) ○対象競技会 ・10月上旬の記録会2試合(1xIGNH, 1xIGLH) ・名寄チャンピオン ・全日本コンバインド大会 ○評価方法 ・4試合の競技力平均偏差値の上位2名 ・4試合の内、競技力最大偏差値の最も高い選手1名(2.4.) ○派遣条件 ・7月18日以降のトレーニングドキュメントを入手し、提出していること ・第2次W杯/ワールドカップにおけるトレーニング時間の目標値を達成していること ・対象競技会に提出していること ○附則 ・病気・怪我・学業等により対象競技会を欠場する選手は予めTCIに連絡する ※NOチームとして派遣のない大会参加を認める場合 ○対象競技会 ・コーチの帯同(SAJコーチ資格を有するスタッフの帯同を推奨する) ○備考 ・COC第1リドリに出場した選手が第1次NCB選征の対象競技会を欠場した場合、COC第2リドリ派遣対象外とする
コンバインド女子	女子 第1次選征(2022/11/21-2023/01/10、WC1P/2P、派遣人数最大4名) ① 第3回NOW合宿(白馬)にてNHIG/S&Mを2回の記録会実施(順位をポイント差に換算) ② 4位の選手のポイントが同点の場合、2022/2023WCSをポイントに換算し、上位者を優先とする。(総合順位・WCSをポイント化/出場選手▶参考資料(別添)1参照) 第2次選征(2023/01/23-2023/03/13、WC3P/WSC/WC4P、派遣人数最大4名) ① WC1P+2P(Otepaa大会まで)の表彰会獲得者、WCS上位最大3名 ② 名寄全日本コンバインド大会および名寄チャンピオン競技会の優勝者。(ただし優先順位は名寄全日本コンバインドは1、名寄チャンピオン競技会は2とする) ③ ②に対しては担当コーチが推薦しコーチ会承認、担当場所の承認を得て決定する。	女子 派遣人数最大4名 ① WC2P(Seefeld大会)終了時点、表彰会獲得者、WCS上位最大4名 ② JWSC個人メダル獲得者最大2名 ③ 対象者が担当コーチが推薦し、担当場所の承認を得て決定する。 (※は男子と同じ)	女子 第3次W選征(2023/01/28-2023/02/05、JWSC、派遣人数最大2名) ① WC第1リドリに出場した選手 ② 名寄全日本コンバインド大会および名寄チャンピオン競技会の最上位者。 (ただし優先順位は名寄全日本コンバインドは1、名寄チャンピオン競技会は2とする。)	女子 派遣予定なし
クロスカンリ	派遣は強化指定選手とする。 ① 2021年11月開催の北沢FISレーシングでの獲得FISポイント上位者(FISランゲージ決定後、レースを指定) (獲得FISポイントは4レースの上位2位の合計とする。男子1名、女子2名) ③ FIS出場権保持者	派遣人数は最大男女各4名とする。 ① 2022/2023シーズンにWCポイント20点以上獲得した者(累積ポイントが4名を優先) ② WC出場者2名派遣基準①もしくは②に該当する者 ③ 2023年1月の札幌FISポイント上位者(派遣基準①、②を除く最大男女各2名、女子1名) 上位者名の順位が同着の場合、全日本選手権/バニユート種目の上位者とする。 ※1 ※1 新型コロナウイルス感染症等の理由により、全日本選手権を欠場した場合は、札幌大会該当レースの獲得FISポイント(ディスタンス)の上位者とする。さらに同点の場合は、FISポイントNo.4の上位者とする。 ※2 ③の対象者のいずれかが開催されない場合、開催されたレースの順位をもとに選考する。対象レース全てが開催されない場合、強化指定選手の中からFISポイント(ディスタンス)の上位者を選出する。	2023 世界ジュニア選手権派遣基準 派遣人数は最大男女各5名とする。 ① 12月の全日本選手権スプリント種目の予選最上位者とする。 ② ①を除く選手でFISポイントNo.4(ディスタンス)の上位者2名とする。 ③ ①を除く選手で12月の全日本選手権バニユート種目の男子30位以内、女子20位以内の上位者2名とする。 ※1③の大会が開催されない場合は、FISポイントNo.4(ディスタンス)の上位者を選出する。 2023 U23世界選手権派遣基準 派遣人数は最大男女各5名とする。 ① 強化指定選手のうち、年齢の基準を満たしている者 * 対象選手が人数に満たない場合、指定選手以外より当該シーズン(11月、12月)獲得FISポイント上位者(ローテーション、スプリント除く) ※大会が開催されない場合は、(1)強化指定選手より選考。(2)人数に満たない場合は指定選手以外より、FISポイントNo.4(ディスタンス)の上位者(※優先順位は(1)(2)とする)	未定
アルペン	2022/2023 強化指定選手(スラック、アラク、Bラック)および、2022/2023 強化指定選手より選考し決定する。(男子はFISポイントランキング150位以内の選手より選考) 選考方法は、WCエントリー期間までの、以下1,2の優先順位で選考し決定する。 1. 当該種目のWC上位者 2. FIS個別タイトルによる個人出場権保持者 1,2の両者がいない場合は国籍が異なる場合はチーム内のタイムアウトまたはFIS公認レースでの獲得順位やレース内容をみて、コーチ会選出で出場選手を決定する。ただし、強化指定選手又は強化指定外選手が出場するために、強化指定以外の外部コーチ、サービスマン等のサポートスタッフがWC期間中に帯同できることを条件とする。	以下基準の1を満たす選手を選出する。1の適用後、男女別の出場枠に残数がある場合、強化指定選手及び強化指定外選手のうち1,2,3,4,5の優先順位に基準を満たす選手を選出する。 1. 2021年10月1日から2023年1月31日までにおけるワールドカップにて下記いずれかの成績を収めた選手 (1)当該年の成績を1回以上(2シーズン合計) 2. いずれかの種目(DH, SG, AC, GS, SL, PAR)において、2023年1月31日までに開催のワールドカップ期間が継続されたワールドカップスタジアム以下、WCSを参照し、WCSポイントを有する選手のうち、WCSランキング上位者より選出する。なお、WCSランキング同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目2023年1月31日時点のFISポイントNo.4を参照し、上位者を優先とする。 3. 2022年10月から2023年1月31日までに開催のヨーロッパ各大会(DH, SG, AC, GS, SL, PAR)において、10位以内を獲得した選手を選出する。出場枠数を超過する場合は、上位者を優先とし、同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目の2023年1月31日時点のFISポイントNo.4を参照し、上位者を優先とする。 4. 2022年8月から2023年1月31日までに開催のFIS公認レース(DH, SG, AC, GS, SL)において、FISポイント20.00以内を獲得した選手を選出する。同ポイントを取った選手が複数人となった場合は、当該種目の2023年1月31日時点のFISポイントNo.4を参照し、上位者を優先とする。 5. パラレル混合団体/スキースタッフのパラレルの出場権保持者。かつ、1,2,3,4の基準で選出された選手数が、パラレル混合団体への必要人数(男子2名、女子2名)に満たない場合、技術系種目(GS, SL)を対象に、2023年1月31日時点のFISポイントNo.4上位者より選出する。 * パラレル混合団体はWCネーションズカップスタジアム16位以内(開催国が16位以内)ランクされていない場合は18位以内、または、参加資格が出場を辞退した場合は出場枠に吸収される可能性がある。 * 出場種目はナショナルチームで決定する。	選考方法は、U21(2002年～2006年生まれの選手)より、以下基準1,2,3,4の順に適用し決定する。 1. 2022/2023 13th FISポイントNo.4(2022年12月27日発表)のSL, GS, SG種目、いずれかにおいて男子20位、女子100位以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合は、上位者を優先とする。 2. 2022/2023 13th FISポイントNo.4(2022年12月27日発表)のSL, GS, SG種目、いずれかにおいて2006年、2008年それぞれの年代別FISポイントNo.4以内の選手。当該基準の適用により派遣人数の上限を超過する場合は、上位者を優先とし、同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目のFISポイントNo.4を参照し、上位者を優先とする。 ※派遣人数の上限は、男子2名、女子2名とする。 ※出場種目は、ナショナルチームで決定する。 ※強化指定選手の出場枠により、2のレベルに相当する選手を選考し、競技本部が承認した後に限り、世界ジュニア選手権への出場を許す。	ヨーロッパのみ基準を設ける。その他のコンチネンタルカップは海外レース出場許可基準の選りとする。
フリースタイルMO	2022/2023シーズンSAJ強化指定選手及び強化指定外の中から選考する。 【年内WC選征】 A) 2022/2023シーズンSAJ強化指定スラックとAランクの選手 ※上記予定の年内ワールドカップが中止となった場合は、その大会を年内ワールドカップが中止した大会に繰越は行わない。 【北米・イタリアWC選征】 A) 2022/2023シーズンSAJ強化指定スラックの選手 B) 2022/2023シーズンSAJ強化指定Aランクの選手から2022/2023シーズン年内WC終了時点でのWCオーバーオールランキング各性別上位3名 C) 2022/2023シーズンSAJ強化指定B又は強化指定外選手からWC選考会(対象大会は2022年11月以降に開催予定の国内選考会)優勝者各性別1名ずつ選考する D) WC選考会で対象がいない場合は、2022/2023シーズンSAJ強化指定Aランクの選手から選出する ※WC選考会が開催できなかった場合は、2022年12月末に公開されている最新FISポイント上位者から選出する ※強化指定外の選手は2023シーズンのFISポイント50以上を獲得している者 ※上記予定の北米・イタリアワールドカップが中止となった場合はその大会分を北米・イタリアワールドカップ以降の大会に繰越は行わない。 【WCファイナル】 A) 2022/2023シーズンのWCファイナル(カザフスタン)に招待された選手 ※上記予定のWCファイナルが中止となった場合はその大会分の権利繰越は行わない 【発表をした場合等の時の補完について】 A) 年内WC選征中の補完は行わない B) 北米・イタリア選征中の補完は選考会の成績上位者から補充する	派遣人数は最大男女各4名とする。 A) 2022/2023シーズンSAJ強化指定スラックの選手 B) 2022年12月1日～2023年2月12日までに開催されるワールドカップにおいて、当該種目に入った選手 C) 2022/2023シーズンのイタリアWCが終了した時点でWCオーバーオールランキング上位者から選出する ※枠を超過した場合は、上記A・B・Cを優先順位としWCオーバーオールランキング上位者から選出する ※上記B・Cは強化指定外の選手を選考する場合もある	派遣人数は最大男女各4名とする。 A) 2022/2023シーズンFISポイントNo.1(2023.03.01更新予定)において、各性別上位4名ずつ選出する B) 2020年～2008年に生まれた選手 ※強化指定外の選手を選考する場合もある	未定
フリースタイルAE	個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手で、 A. FISポイント100ポイント以上の選手 B. FISポイント50ポイント以上100ポイント未満の選手から男女各最大1名 ① ファジナル基準 ② テクニカル基準 女子: 難度2.80以上の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 男子: 難度3.50以上の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 ③ 25歳以下で次期オリンピックでの活躍が期待できる選手 上記Aおよび①②を満たす選手から選考する。 上記Bおよび①③を満たす選手から選考する。	個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手で、当該シーズンのワールドカップに出場した選手のうち、 ① 当該シーズンのFIS WC 種目別スタンディングス 25 位以内の選手 ② 当該シーズンのFIS WC 予選を通過した選手 ③ 25歳以下で次期オリンピックでの活躍が期待できる選手 上記①②③のいずれかを満たした選手から選考する。	個人戦・団体戦ともにSAJ強化指定選手で、 ① 男子は難度3.150以上、女子は難度2.600以上の技を雪上で安定的に着地(2.5点以上)できる選手 ② 当該年度 COC で 男子は12 位以内、女子は8位以内に入った選手 上記①②いずれかを満たした選手から選考する。	競技目別許可基準に準ずる

2022/2023シーズン 国際主要大会参戦基準

	ワールドカップ	世界選手権	ジュニア世界選手権	コンチネンタルカップ
フリースタイルSX	2022-23 全日本SX強化指定選手でかつ以下のいずれかの条件を満たす者。 但し、以下いずれかの条件を満たした場合でも、コースレベルが開催地で異なる事から、安全面についてスタッフと選手で事前にミーティングを行い参戦の可否を決定する。 ① S、A指定選手 ② 2021-22/2022-23シーズンにおいてFISワールドカップの予選通過経験があるもの ③ FISポイント男子125点以上、女子は150点以上を保持している者(下記の対象ポイントを参照) ※125FISポイントについて ワールドカップ、もしくはヨーロッパで開催されたFIS大会(EC、NC、FIS、JUNカテゴリー)を指す。もしくは北米(カナダ、アメリカ)で開催されたFIS大会(NAC、NC、FIS、JUNカテゴリー)で獲得したポイントに限る。 ※対象者がクォーターを超える場合は①>②>③の順で優先することとする。	2022-2023 全日本SX強化指定選手でかつ以下のいずれかの条件を満たす者。 但し、以下いずれかの条件を満たした場合でも、コースレベルが開催地で異なる事から、安全面についてスタッフと選手で事前にミーティングを行い参戦の可否を決定する。 ① S、A指定選手 ② 2021-22/2022-23シーズンにおいてFISワールドカップの予選通過経験がある者 ③ FIS World Championships Ruleで定められたクォーターに入っている者 ※125FISポイントについて ワールドカップ、もしくはヨーロッパで開催されたFIS大会(EC、NC、FIS、JUNカテゴリー)を指す。もしくは北米(カナダ、アメリカ)で開催されたFIS大会(NAC、NC、FIS、JUNカテゴリー)で獲得したポイントに限る。 ※対象者がクォーターを超える場合は①>②>③の順で優先することとする。	2022-2023 全日本SX強化指定選手でかつ以下のいずれかの条件を満たす者。 但し、以下いずれかの条件を満たした場合でも、コースレベルが開催地で異なる事から、安全面についてスタッフと選手で事前にミーティングを行い参戦の可否を決定する。 ① S、A指定選手 ② 2021-22/2022-23シーズンにおいてFISワールドカップの予選通過経験がある者 ③ FIS World Championships Ruleで定められたクォーターに入っている者 ※125FISポイントについて ワールドカップ、もしくはヨーロッパで開催されたFIS大会(EC、NC、FIS、JUNカテゴリー)を指す。もしくは北米(カナダ、アメリカ)で開催されたFIS大会(NAC、NC、FIS、JUNカテゴリー)で獲得したポイントに限る。 ※対象者がクォーターを超える場合は①>②>③の順で優先することとする。	2022/2023 FIS公認大会参加許可基準に準ずる 出場希望者が特定の人数を超えていない場合はSAJ強化指定選手を優先し、それ以下はFISポイント上位から順番に選出することとする。
フリースタイルHPSSBA	22-23FISHPSSBA強化指定選手でWC事前エントリー時にFISポイント50ポイント以上保持かつ22-23Aランク技術評価基準をクリアしている選手のうち ① S、Aランクの順にて選出(同ランクではFISポイントランキング順にて選出する。ただしチームが派遣する大会とし、下記最大派遣人数、優先順位は下記内容にて派遣を行う。 HP、SS、BA項目それぞれ単体項目選出の場合、最大派遣人数2-3名 HP、SS、BA項目混合項目選出の場合、最大派遣人数3-4名 ※HP項目のFISポイント及びFISポイントランキングはSSBA項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目のFISポイント及びFISポイントランキングはHP項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目については、BA項目に出場する場合でもSS項目のFISポイント及びFISポイントランキングを適用する。	22-23FISHPSSBA強化指定選手でWCSPreliminary team entry時(2022年11月18日まで)に50ポイント以上保持かつAランク技術評価基準をクリアしている選手のうち ① 前シーズンまたは当該シーズンWCにおいて男子20位、女子16位以内の成績をおさめた者。 ② 前シーズンまたは当該シーズンCOCにおいて3位以内の者。 世界選手権Final team selection時までに上記いずれかに該当する選手を①②の優先順位にて派遣を行う。同基準内では種目(HP/SSBA)性別(男子/女子)問わずにFISポイントランキングを越える。ただし最終的範囲内でチームが派遣する大会とし、最大派遣人数はHPSSBA合わせて4名とする。 ※HP項目のFISポイント及びFISポイントランキングはSSBA項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目のFISポイント及びFISポイントランキングはHP項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目については、BA項目に出場する場合でもSS項目のFISポイント及びFISポイントランキングを適用する。	22-23FISHPSSBA強化指定選手及び国内強化指定選手、23-24FISHPSSBA、S、A、B強化指定選手でジュニア世界選手権対象年齢前選手のうち 下部15名以内(選出可能な選手が同等であるものとする。 ① 当該大会事前エントリー時のFISポイント順にて各項目・各性別1名ずつ派遣する。ただしチームが派遣する大会とし、最大派遣人数は項目・性別別それぞれ4名とする。 ② S、A、B強化指定選手のうち、当該大会出場枠範囲内にて選出する。 ※ただし出場するに当たり発生する費用は等間着を含め全額自己負担とする。 ※HP項目のFISポイント及びFISポイントランキングはSSBA項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目のFISポイント及びFISポイントランキングはHP項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目については、BA項目に出場する場合でもSS項目のFISポイント及びFISポイントランキングを適用する。	22-23FISHPSSBA強化指定選手のうちS、Aランク対象基準。 ① S、Aランク選手かつ当該年度の技術評価基準をクリアしている選手と同等レベルに該当する選手の派遣を行う。ただしチームが派遣する大会とし、下記最大派遣人数、優先順位は下記内容にて派遣を行う。 HP、SS、BAいずれか項目単体選出の場合、最大派遣人数男子/女子合わせて3名、優先順位 1.FISポイントランキング順にて選出する。 2.1に該当する選手が最大派遣人数を超える場合は、1の選手のうち、FISポイント上位者を派遣する。ただしチームが派遣する大会とし、最大派遣人数男子/女子合わせて4名。 HP、SS、BA混合項目選出の場合、最大派遣人数男子/女子合わせて4名。 ※HP、SS、BA項目混合項目選出の場合の優先順位: 1.種目(HP/SSBA)性別(男子/女子)問わずに上位ランクからFISポイントランキング上位順にて選出する。 2.2022年度における、1)全日本選手権(PGS/PSL)男女優勝者、2)全日本ジュニア選手権(PGS/PSL)男女優勝者 3.1において最大派遣人数に満たない場合は、種目・性別問わず、次のFISポイントランキング上位者を派遣する。 ※HP項目のFISポイント及びFISポイントランキングはSSBA項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目のFISポイント及びFISポイントランキングはHP項目のポイント及びFISポイントランキングへは転用はできない ※SS、BA項目については、BA項目に出場する場合でもSS項目のFISポイント及びFISポイントランキングを適用する。
スノーボードHP	別紙参照	別紙参照	別紙参照	別紙参照
スノーボードALP	以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当当事者が承認した選手を派遣する。 ＜出場優先順位＞ ① ワールドカップ個人出場権を獲得した選手 ※22/23シーズンベストリストにおける男女各40位以内に入った選手と、2023年1月末に更新されるベストリストにおいて新たに40位以内に入った選手が該当 ② 国枠としての3枠は、各大会毎に参考とするFISポイントリストの日本人ランキング上位5名のうち、出場を希望するポイント上位の3選手(各性別最大2名まで) ※出場にあたって発生する個人旅費等は全額自己負担 ※② 出場可能選手の選出方法 各大会開催日6週間前の時点で発表されている最新FISポイントリストを参照し、①を除く日本人上位5名を抽出。出場権を得た選手は参加希望を大会開催日3週間前までに申請し、出場希望者の中からポイント上位3名(各性別最大2名まで)を選出。出場希望者が3枠に満たない場合は繰上げは行わない。	以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当当事者が承認した選手を派遣する。 ＜出場優先順位＞ ① 前年度もしくは当該年度のワールドカップにおける入賞以上経験者 ② 前年度もしくは当該年度のワールドカップにおける決勝進出以上経験者 ③ エントリー時最新のFISポイントリストにおける、日本人上位者 ※優先順位にそって、クォーターに合わせた人数を男女それぞれ選出 ※中止を得ない事柄により辞退者が出た場合、担当当事者と協議の上、当該者の中から繰り上げを行う場合がある ※出場にあたって発生する個人旅費等は全額自己負担	2003年～2007年生まれで、以下の条件を満たしている者の中から、強化スタッフが推薦し、強化・育成担当当事者が承認した選手を派遣する。 ① エントリー時の最新FISポイントリスト(PAR)において、当該年齢の男女PAR種目ランキング上位20位までの選手 ② 2022年度における、1)全日本選手権(PGS/PSL)男女優勝者、2)全日本ジュニア選手権(PGS/PSL)男女優勝者 ※①の採用ポイントリストは後日発表する ※クォーターより多くの選手が条件を満たした場合は、1)全日本選手権(PGS/PSL)男女優勝者、2)全日本ジュニア選手権(PGS/PSL)男女優勝者を優先し、①と同様のリストを参照 ③ 全日本ジュニア選手権優勝者 以上3つの優先順位から選考とする ※②において、中止や選考日がエントリーに間に合わない止むを得ない理由により選手の辞退等、不測の事態が生じた場合は、担当当事者と協議の上、必要に応じて選手の選考・繰り上げを行う場合がある ※出場にあたって発生する個人旅費等は全額自己負担	2022/2023競技種目別許可基準に準ずる
スノーボードSBX	2022/23 SAJ強化指定選手S、A、B選手の中から以下のいずれかの条件を満たす者。 ※但し、コースレベルが開催地によって大きく異なる事から、安全面についてスタッフと選手で現地コースを確認後にミーティングを行い、最終的に現地で参戦するかどうかを決定する。 ① 前年度(2021-22シーズン)もしくは当該年度(2022-23)のFISワールドカップにおいて予選を通過した者 ② 前年度及び前々年度(2020-22シーズン)においてFISワールドカップにおいて予選を通過した者 ③ 100FISポイント以上を保持している者(下記の対象ポイントを参照) ※100FISポイントについて ワールドカップ、もしくはヨーロッパで開催されたFIS大会(EC、NC、FIS、JUNカテゴリー)を指す。もしくは北米(カナダ、アメリカ)で開催されたFIS大会(NAC、NC、FIS、JUNカテゴリー)で獲得したポイントに限る。 ※対象者がクォーターを超える場合は①>②>③の順で優先順位とする	2022/23 SAJ強化指定選手S、A、B選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者。 ① 前年度(2021-22シーズン)もしくは当該年度(2022-23)のFISワールドカップにおいて予選を通過した者 ② 前年度もしくは当該年度のFISワールドカップにおいて男子40位以内、女子20位以内を獲得した者 ③ 115FISポイント以上を保持している者(下記の対象ポイント参照) ④ 当該年度において115ポイント/1回を獲得した者(但しヨーロッパもしくは北米で獲得したポイントに限る) ※115FISポイントについて ワールドカップ、もしくはヨーロッパで開催されたFIS大会(EC、NC、FIS、JUNカテゴリー)を指す。もしくは北米(カナダ、アメリカ)で開催されたFIS大会(NAC、NC、FIS、JUNカテゴリー)で獲得したポイントに限る。 ※対象者がクォーターを超える場合は①>②>③>④の順で優先順位とする	2003年～2007年生まれ 2022/23 SAJ強化指定選手であるS、A、B選手の中から以下のいずれかの条件を満たす者 ① 前年度及び前年度の同大会で16位以上の者 ② FISポイント上位の男女各3名を選出する(①を含む) ※対象者がクォーターを超える場合はFISポイント順とし、コロナ禍や入国制限、大会に応じた出場人数をチームが定める	2022/2023海外FIS公認大会参加許可基準に準ずる
スノーボードSSBA	1)2022/2023 SAJ強化指定選手の内、1)Sランク、Aランクの者 2)Bランクで、チームがエントリーを認める者(但し国枠の範囲内とする) 2)2022/2023 SAJ強化指定選手Bランク、及び拠点強化選手の内、以下の条件を全て満たした者 ・各WCのProv. Entry Deadline(有効なWSPLランキングの高い順(但しSSIはSS、BAはSSとBAのいずれか高いほうのランク)) ・WC→大会(安全に乗り換える競技力を持つこと 但し拠点強化選手においては、チームが定めるWC参加ルールに従う者に限る	1)2022/2023 SAJ強化指定選手 S、Aランクの者 2)2022/2023 SAJ強化指定選手Bランク、及び拠点強化指定選手で、当該シーズンのWCにおいて男子12位/女子8位までの成績を収めた者の内、ベストリザルト(SS、BA問わず)順に選考する ※次の場合は次のリザルト順位が高い者を優先する ※但し、いずれも出場枠数が国として確保されていることを前提とする	①2023/2024 SAJ強化指定選手Aランクの者 ②2022/2023 SAJ強化指定選手Bランクの者 ③2023/2024 SAJ強化指定選手Bランク(候補)及びDランクで、以下のいずれかの該当者の内、選考評価で選出された者 ・WSPLランキング男子50位/女子30位以内の選手(5/30時点でランキングが構成されること) ・2022/2023シーズンの評価大会優勝者 対象年齢: 2005～2009年生まれ 最大派遣人数: 男子6名/女子6名 評価大会: 国内FIS公認大会、SAJジュニア全日本大会	2022/2023海外FIS公認大会参加許可基準に準ずる